|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 2021第1,2,3 RUTC答え24(23)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | |
| 2022年6月4日～ 6月5日週間祈りカード | | | |
| △産業宣教：237 と第1、2、3、RUTCの答え24  御座② - 237の内容(出3:18-20) | △核心：第1、2、3RUTCの答え24  10の奥義 – 世界を変える目(創41:1-38) | △レムナント伝道学：伝道者の生活と第1、2、3RUTCの答え24  10の土台–神の契約書(Ⅱテモ3:14-17) | △散らされた弟子たち/237、5000を  生かす第1、2、3RUTCの答え24  70人の準備(使11:19) |
| □序論\_産業、学業、伝道(宣教) – 237化  1.霊性(Spirit) (創1:27、2:7) →ネフィリム  私の霊性を育てなければならない。私の中に神のかたちを持っていなければならなず、神様のいのちの息が入って来なければならない。このように満たされれば、ネフィリムを生かすだろう。  2.御座化(Throne) (3･9･3祈り) →瞑想運動  私を御座化しなければならない。それが3.9.3祈りだ。3団体が御座化の祝福をすべて持って行って瞑想運動をしている。  3.霊的事実化、科学化(3時代) →作品  霊的なことを事実化、科学化させなければならない。それは時代を見たということだ。3団体が作品を作って、これを最もたくさんしている  □結論  1.祈り要請(237,いやし、サミット)  1)資料(専門家)準備 2)メッセージ整理 3)産業人の技能-全世界と連結  2.絵(完成) -私が237、いやし、サミットとどのように合わせるのか  3.一つずつ(完成)  □本論\_聖書にある内容  1.いやし－プラットフォーム  1)出3:18(出3:1-10)血のいけにえをささげに行きなさい。イスラエルが死んでいくのを見た。  2)出5:1-12:46エジプトの10の暗やみ文化、偶像を完全に破壊させる。モーセ1人で全世界をいやしたのだ。  3)出14:1-13契約だけ握って精神だけ整えてもかまわない。すべてのことは、神様がなさるようになっている。  2.サミット－見張り場(台)死にゆく人々、病気の者が見て来ることができるように、次世代をサミットでされるだろう。  1)三つの祭り　2)幕屋　3)契約の箱  △この内容をわかった少数の産業人とRemnantと主のしもべを用いられた  3.次世代－アンテナ  1)創3:15永遠の前からあったこの契約を伝達するアンテナ  2)出3:1-20必ず成り立つことに対するアンテナ  3)レビ1:1-17荒野で礼拝  4)民14:1-10イスラエルの民の部族の数と行くべき場所を徹底的に確認したのだ。私たちは確実な自分の地域なしで重職者を立てる。これから新しく一度してみなさい。  5)申6:4-9荒野で刻印させなさい。根をおろしなさい。カナンの地に入る前に体質を作りなさい。  △神様がみなさんになさるための準備がある。本当のことはみなのがした。それで本当にしなさいと呼ばれたのだ。1人が契約を正しく持っていれば、神様はすべてをもって働かれることができる。 | 神様は福音を知っている人を探しておられる。世界福音化は神様のみこころだから伝道を分かれば、用いられるようになる。世の中を変えようとするときは、他の人が見ていないことを見なければならない。  □序論\_奴隷(創37:1-11)  ヨセフは奴隷として行って勝利した。奴隷に行く前にヨセフがした祈りと夢が出てくる。  1.正しい大きな信仰　契約-成功→ちりあくた  ヨセフは正しい大きな信仰を持った。大きな信仰は神様の契約の中に入ることだ。ヨセフの兄たちは、成功を最高に見たが、ヨセフはこれをちりあくたとして見た。  2.御座の祝福－熱心→個人終末、時代終末、地球終末  熱心にしてできるのではない。三つの終末を知っている人は御座の祝福が臨む。ヨセフは、エジプトにどんな時代が来たのか、時代終末を見た。  問題－答え、葛藤－更新、危機－機会→感謝  3.困難(不可能)瞬間　絶対－放棄→世の中以降  困難、不可能な瞬間に、神様は「絶対」という答えを与えてくださる。ところがこのとき、ほとんど放棄する。すべての重職者は、この地を離れて神の国に行ったとき、この教会に残す足跡を植えなさい。  △Remnantの目標は成功でなく、それ以降ことだ。Remnantの祝福は地のことでなく御座の祝福だ。困難、不可能が問題ではない。神様の絶対答え、絶対計画を発見すれば、絶対契約が見えて、絶対旅程を行くようになって、絶対目標が見える。そのときから三つのことが来る。  □本論\_見ていないこと  1.伝道者の目　目に見えないこと  1)現実　　　2)事実　　3)真実-私が何をすべきなのかが出てくる。  4)霊的事実　5)神様の計画  △「私は神様が願われる伝道者の道を行く」と決心しなさい。  2.伝道者の答え－反対側　目に見えない場所  1)経済勉強-奴隷　2)政治勉強-監獄　3)使命－王の前に　4)総理－宣教  3.伝道者の遺産-世の中で与えられないこと  1)創50:1-20兄たちは悪を計ったが、善で返された神様  2)創50:21兄たちの子孫の責任  3)創50:22-26預言－カナンに戻るようになることので、そのとき、私の遺体も持っていってくれ。  □結論\_ 10の土台  1.Nobody(始まり) -Nobodyから始まる。何もなくても大丈夫だ。  　　　　　　　　　　　　　　～  10.絶対－結局、神様の絶対が見えるのだ。 | △メッセージで自分の単語を作りなさい。  □序論  1.教会  1)生活　2)肉　3)人　4)世俗(世の中)  2.3団体  1)ネフィリム　2)瞑想運動　3)神殿運動  3.RT－御座の祝福  1)御座－黙想運動  2)祝福-世の中を生かす学問  3)生活-御座の祝福が生活の基準になって世の中をいやし  4)学業- OURS  5)弟子－弟子運動、RUTC運動  □本論\_あらかじめすること(祈り)  1.創造主の力-私を生かしなさい  1)創1:1みことばで天地創造  2)創1:3光  3)創1:27かたち  4)創2:7いのちの息  5)創1:28世の中を生かす、統治、征服する力  6)創2:18ひとりが答え→家庭生かされる  2.変わらない永遠のこと-刻印、根、体質  1)イザ40:6-8みことばは永遠  2)イザ40:10-26人が作ったことは神様×  3)イザ40:27-31「主を待ち望む者は新しい力を、鷲のように」  3.完全性-作品を作りなさい  1)ヨハ1:14「みことばが人となって」  2)Ⅱテモ3:14みことばは完全  3)ヘブ4:12「みことばは生きて力がある」  □結論\_毎日味わう祈り(5力)  1.3･9･3－霊性運動  2.あらかじめ答え－知性運動  3.時代いやし－体力運動  4.70影響－経済力運動  5.次世代－人材力運動 | □序論  [絶対主権]－救い(70人)  絶対主権の中に私を置かれたこと。これが救いと弟子、70人.  [絶対計画]弟子  70人弟子が出てくるのは絶対計画の中に  [絶対契約]地域  弟子1人が地域に入り込んで絶対契約が伝達  [絶対旅程]種族  そうすれば、絶対旅程で多民族に会うようになるということ  [絶対目標] 237  237とつながることが絶対目標  [譲歩、受容、超越]  ← [ Trinity、Throne、3Age ]  これを知っている人はすべてを譲歩、受容、超越して神様の絶対計画を分別する。その人の後にある背景のために。  [ 70 ]  □本論  1.過去[わざわい、237 ]  聖書の中わざわいで237を見なさいということ  2.未来[ただ]  私たちがしなければならない未来は、ただキリスト、ただ神の国、ただ聖霊  3.危機[使1:14、11:19 ]  使徒1章14節の人々は危機が機会であることを知っている人  □結論  1.成り立つ祈り　2.成就するみことば  3.成り立つ伝道　4.会わせられる人  5.送られる70弟子  安らかに祈りを味わいながら行く所にどんな答えが来ているのか確認すれば良いということ |
| 2021第1,2,3 RUTC答え24(23)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | |
| 2022年6月4日～ 6月5日週間祈りカード | | | |
| △区域メッセージ  属国時代(マタ16章) 1、3、8契約と私の24(マタ16:13-20) | △聖日1部礼拝  復活されたキリスト(マタ28:1-10) | △聖日2部礼拝/神殿建築献身礼拝  正しい神殿は神が証拠として与えられたこと(マタ28:16-20) | |
| △属国時代1,3,8契約- 24  イスラエルが属国時代であったとき、キリストが来られた。そのとき、1,3,8の契約を与えられた。私たちが本当に答えを受けようとするなら「24」という単語を分からなければならない。  霊的ローマ－24(霊的なローマを征服するために三つのことを持続)  1.237－237か国に実際に必要なことを分析  2.いやし－その人々が教会にくればどのようにいやすのか準備  3.サミット－Remnantをサミットにする準備  →霊的ローマをおいて「24」しなければ世界征服できない。祈りの答えがない。  □序論\_霊的失敗－3団体(サタンに祈り)  これを聞き取れなければ、私たちは霊的に失敗する。それゆえ、完全に3団体に負けた。彼らは初めから「24」をする。毎日、集まって次世代に入れる。今から「24」を始めなさい。想像を超越する絶え間ない答えが出てくる。  □本論  パウロとペテロ、初代教会がしたことを見なさい。  1.今日のローマ-今日のローマをおいて祈り  1)強大国-ローマは強大国　　2)属国-イスラエル民族は属国  3)時空超越-初代教会はこれを知って時空超越する祈りが何かを知った。  3団体はサタンに祈るのに私たちは祈りをなぜできないということなのか  2.ローマのための祈り-パウロがローマをおいて祈ったことを見なさい。  1)使19:21 「ローマも見なければならない」  2)使23:11 「ローマでもあかしをしなければならない」  3)使27:24 「カイザルの前に立たなければならない」  △私たちの「24」が何か必ず捜し出さなければならない。祈り「24」すべきだからいつもメモすべきだ。チョン・ヤゴンはメモ用紙だけで本300冊を書き、エジソンはメモだけで日記帳5,000冊を残した。私たちの手に「24」がなければならない。  3.ローマの証拠-ローマに向かって何をあかししたのか  1)根本-根本三つ、すなわち「キリストが何の話なのか」「神の国は何か」「なぜただ聖霊なのか」をあかししたのだ。  2)わざわい-完全に現実がわざわいの中で陥っていることをあかしした。  3)未来-未来に関することをあかしした。  □結論\_裏面契約  これを初代教会の弟子とパウロがしたのだ。それゆえ、神様が私たちにだけ与えられた裏面契約が出てくる。これが基準だ。探すのではない。「24」幸せな祝福を味わっていれば来る。 | △はたして、私たちは何を残して行くのか。  □序論\_キリストの復活事件  △キリストで答えが出なければ、私たちの学歴、力、経済を恐れないサタンに勝つことはできない。ただサタンが恐れる人は、キリストとキリストで答えが出た人だけだ。  1.マタ28:2　主の使いが石をわきへころがして、すわった(霊的証拠)  2.マタ28:4　墓を守っていた者たちは恐れて気絶。彼らをお金で口止め(歴史的証拠)  3.マタ28:6　言われたとおりよみがえられたのだ(聖書的証拠)  □本論\_キリストで三つの答えを完全に出すべき  1.キリストで完全に私の運命を変える答え  △キリストが復活したことを知っていること=私の運命を完全に変えたこと  1)三位一体の神様の力が働く　2)御座の祝福を味わうということ  3)過去、今日、未来という3時代を生かす  △どのように答えを出すのか。完全に礼拝成功(人の話を聞かずに神様の御声を聞けば必ず働きが起こる)  2.キリストが未来を完全に変えたという答え  1)マタ28:16-20今、契約を握るこの時間に、天と地のいっさいの権威を持って働いて、ともにおられ、未来を変えてしまわれる  2)マコ16:15-20御座につかれたキリストが、ともにおられ、今もこのことが起きている  3)使1:8地の果てまで証人となる力を受ける  △24祈りの決断を下すべき。必ず未来が変わる。行ってみれば答えが来ている。今、祈る時間に神の国がなされて聖霊が働く、みことば成就、主の使いを通して神様の計画が成し遂げられて、御使いを通してお使いをするようにされて、軍勢を送って霊的に勝利するように。サタンは縛られる  3.復活して私たちの背景を変えられた  1)天国の御座の祝福が私たちの背景。それゆえ、祈り24、みことば24、伝道24、24神様の力、24御座の祝福を実際に味わえば、どんな背景も動く⇔未信者は地獄が背景、サタンが背景(ヨハ8:44)  2)キリストが御座で祝福されているが再臨の主として－その御名で祈れば答えを受ける背景  3)問題、危機を心配せずに味わいなさい－ここに絶対という答えがある。その間に更新しなさい。  △キリストという契約で運命、未来、永遠の背景を変えてしまうべき。この契約を握って次世代に伝達すべき  □結論\_そうすれば、話さなくても伝道がなるが、ここまで行くべき。伝道しなかったが私を見て神様を信じるようになるということ(ヨセフ)  △神様の契約を持てば、どんな困難も困難でない。キリストが私たちの主人となられ、運命が変わって未来の主人となられ、私たちの背景となられる。 | 3･9･3－三位一体の神様、御座の祝福、時代を生かす答えが私に臨むように祈りなさい。ゆっくり呼吸できるほど深くしなさい。  一時間－深い祈りー１時間早く起きて深い祈りに入りなさい。  正しい神殿－正しい神殿建築が何かずっと祈ってみなさい。  対面システム、時空超越-御座、非対面システム－すべての種族に行けとおっしゃった  ので、時空超越する御座の力と非対面システムではなければならないという答えが出てくる。来ている多民族は対面システムになっている。その人々に自分たちの空間がみんなあってこそ237、5000種族につながってオンラインで教育、いやしと生活と文化を生かせる。  237-5000 -教育、いやし、生活-市場、文化- 237,5000種族を教育していやして生活を実際に触ってあげて、文化を生かす神殿を作ろう。  △3団体が瞑想という偶像運動、気功運動を持って、こちらに入り込むのに、これだけは止めなければならない。  全信徒の祈りつなげる－この全体を持って全信徒を祈りでつなぎなさい。  △神様が私に与えられた年齢、恵み、力にしたがって決めることができる。  1.神殿回復  1)第1,2,3神殿  2)三つの庭―237、次世代、いやしの庭がなくて神様がなくされた。  3)来ている237－私の教会に来たと感じられるように、立てられる空間がなければならない。  2.教会回復  1) Trinity(三位一体の神様) -父と子と聖霊の御名によってバプテスマを授け  2)御座の権威-天と地のいっさいの権威がわたしには与えられています。  3)ともに-わたしが世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。  3.未来回復  1)テサロニケ、コリント、エペソ、ピリピ、コロサイ教会  2) 7教会－キリストが右手で握っている7教会  3)世界福音化－このようにして初代教会のときに、ただ一度世界福音化がなされた  △私が今、237、いやし、サミットに関するメッセージを準備している。聖書にだけ答えがあるゆえ、みなさんは用いられるしかない。答えを問い詰めずに、続けて祈れば私のこと、私の肉を満たすために祈ったということが見える。神様のことが見える。237、5000種族が来ることができる神殿を回復しなさい。何も心配せずに、この力を回復しなさい。この人たちが来て、神様の契約を握ることができなければならない。伝道の中の伝道が神殿だ。一週間、ずっと祈れば神様の絶対的計画が成り立ち始める。みなさんに、あらかじめ答えと力が与えられるだろう。 | |